

競技者・役員とも、コロナ禍での大会であるという自覚を持ち、個人の責任において参加すること。

また、政府や中央団体等が出す指針が変更になった場合はガイドラインの変更を行う場合がある。

## 1 大会開催における留意事項

- (1) 参加者においては、チーム単位または、選手全員の氏名・体調を確認する書類を提出のこと。チーム単位の場合、必ず代表者の連絡先を提示する。 個人情報について、大会終了1か月程度競技委員会で責任をもって保管し、その後廃棄する。
- (2) 以下の事項に該当する場合は、必ず参加を見合わせる（大会当日に書面で確認）。
  - ア 体調が良くない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）。
  - イ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合。
  - ウ 直近14日以内に政府から入国制限、帰国後観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合。
- (3) マスクを持参し、移動・競技を行っていないとき・ベンチにいるとき・受付・着替えなどでは必ず着用する。
- (4) 入館・退館時、食事の前後、トイレの後、競技後などにこまめな手洗い、アルコール等による手指の消毒を実施する（主催者でも準備するが、チームも持参すること）。
- (5) 参加者は、他の参加者・主催者・スタッフとの距離（最低1m）を確保すること。
- (6) 大会開催中は大きな声で会話、応援をしないこと。
- (7) 大会開催中は空調設備の活用とともに窓やドアを開けるなどの換気を行う場合がある。
- (8) トイレ・更衣室は密を避け、手洗いを励行する。また、諸室の換気を行う。
- (9) 食事中は会話を控え、また向かい合っでの食事は控える。
- (10) 感染拡大防止のために主催者が決めたその他の措置を遵守、主催者の指示に従うこと。その他、各体育館や開催市町村により感染拡大防止の指示があればそれに従う。
- (11) 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症発症を確認した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。
- (12) 新型コロナウイルス感染症に関わる窓口は、保健所及び医療機関であり、陽性者と診断された場合はこれらの指示により対応する。

## 2 競技についての留意事項

- (1) 各チームで会場に持ち込む用具（練習球・トローリーなど）は、使用前後に必ず消毒を行う。
- (2) 試合への出場選手以外は、チーム関係者全員がマスクを着用する。また、自身の感染リスクや他の選手に配慮してコート内の選手がマスクを着用しても問題ない。

- (3) 試合球はラリー終了後やタイムアウト・セット間等にタオルで拭き、交換しながら使用する。
- (4) タオルの共用やドリンクの回し飲みは絶対に避ける。また、チーム内で出たゴミは必ず持ち帰る。
- (5) チームベンチは身体的距離が確保できるよう、1席分を開けて座る。試合終了後は、使用したベンチを消毒する。  
ベンチ・ウォームアップエリアは規定にとらわれず広く取る場合がある。
- (6) ベンチの選手及びチームスタッフは、ベンチ内及びウォームアップエリアではマスクを着用する。また、ベンチ内、ウォームアップエリア内では、不要な会話・接触を避ける。
- (7) 線審のフラッグ、得点板、モップ等、試合で使用する備品類のこまめな消毒など衛生対応に留意する。
- (8) 試合前のコイントス時、キャプテンと審判間のあいさつや試合前後の握手に関して、一礼などにかえる。
- (9) 大会によっては、コートチェンジを行わない場合がある。有無については、大会当日の役員競技にて決定する。

### 3 競技参加選手の留意事項

- (1) 試合前の円陣や、陣地での集合時においてもできるだけ密集・接触を避ける。
- (2) 競技中のハイタッチは避け、腕のタッチにとどめる（手のひらを用いたタッチは慎む）。
- (3) 競技中は靴底を手でさわらない（シューズクリーナーなどの活用）。
- (4) ベンチでは離れて座り、ウォームアップエリアでも密に気をつけて私語を慎む。
- (5) タオル、水ボトル、アイシングパックなどの共用は禁止する。

### 4 その他の留意事項

- (1) 大会への来場制限は、指標となる数値が変更することや様々なカテゴリーがあるため、その時の感染状況を鑑みて決定する。  
競技参加者・役員・チーム関係者については、感染防止チェックリストを提出し、入場者の把握を行う。
- (2) 大会参加チーム数により、来場時間を分けたり線審・点示員割り振りを考慮したりして、一度に多くのチームが会場に滞在しないよう工夫する場合がある。
- (3) チーム内のみで使用するための記録用撮影は許可するが、ライブ配信等不特定多数の人に向けて発信するための動画撮影は事前に申し出る。ただし、全参加者に許可が得られない場合は撮影を禁止する。